

折尾愛真

NEWS LETTER



2013年 10月
7号 Vol.73

〒807-0861 福岡県北九州市八幡西区堀川町12番10号
TEL 093-602-2100(代表) FAX 093-692-5690
E-mail: info@orioaishin.ac.jp
URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

学園聖句 : 「光の子らしく歩きなさい」
(エペソ人への手紙5章8節)

建学の精神 EST. 1935 (昭和10年)

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

看護科

- 看護科
- 看護専攻科

商業科

- 商業コース
- 美容専科コース
- 製薬衛生師コース

美容専科コース

9月14日(土) 福岡美容専門学校より講師の先生1名と学生7名によるヘアショーのデモ講義があり、生徒には文化祭に向けての良い刺激になりました。



手際よく作品を作りあげる仕草に真剣に見入っていました。

健康福祉コース

9月27日(金) 1年生20名が実習宣誓式に臨みました。代表の廣津欽治さん(上津役中学)が倫理規範を読み上げ全員が大きな声で唱和していました。

実習宣誓式



力強い宣誓をしている生徒

看護科・看護専攻科

第2回学校見学会看護科の授業は看護専攻科1年生が担当しました。授業内容は、高校1年生で学ぶ「看護技術」で「手洗いの演習」をしました。授業を担当した学生たちは、既に高校2、3年次に病院実習を体験しています。手洗いは最も基本となる技術であり、一般社会においても感染予防の視点で重要です。見学に訪れた中学生にも生活の場に取り入れていただければと願っております。

看護専攻科1年生による「手洗いの演習」



第2回学校見学会にて説明をしている系瀬風華さん(守恒中学)

特別講義

9月18日(水) 特殊メイクアーティストのAKIHITOさん(有限会社真偽屋代表取締役)をお迎えして特別講義がありました。世界的に有名な講義に2社のテレビ取材があり生徒も一流のメイクアートに興味津々で、「すごい」の言葉を連発していました。



特殊メイクの講義を受ける生徒たち(下)とAKIHITOさん(上)

特別進学コース

私は大学進学を目指して特別進学コースで勉強に力を注ぐと共に、中学生のときから続けているテニスにも励む毎日を送っています。高校入学時に掲げた文武両道の目標を日々難しいと痛感し、正直全てを投げ出したいと思うこともあります。しかし、そんな時にこそ先生方や家族、友人たちの支えを強く感じます。そして、その支えの中に自分の生活があるのだということに感謝し、恩返しをするつもりで日々臨んでいます。

生徒の声



植木優佳さん(折尾愛真中学)

第2回 学校見学会

9月7日(土) 第2回学校見学会がありました。中学生・保護者合わせて330名を超える参加者で、生徒会による学校紹介や体験授業を経験した参加者からは、進路選択の参考になりましたと感想を書きました。



全体会の後、それぞれの体験授業(中央特進、右上福祉、右下保育)をしました。

募集定員(推薦・一般) 340名【普通科 150名／看護科・看護専攻科<五年一貫> 70名／商業科 120名】

推薦入試要項

学 科	コース	出願期間
普通科	特別進学 普通 健康福祉 保育 インターナショナル※ 中高一貫	平成26年 1月9日(木)～ 1月24日(金) 受付 午前9時～午後6時
	看護科・看護専攻科<五年一貫>	※日曜日・祝日は除きます。
商業科	商業 美容専科(女子) 製菓衛生師	※土曜日は午前9時～ 午後3時までとします。

※インターナショナルコースは外国人女子留学生のみ募集

一般入試要項

学 科	コース	出願期間
普通科	特別進学 普通 健康福祉 保育 インターナショナル※ 中高一貫	平成26年 1月9日(木)～ 1月31日(金) 受付 午前9時～午後6時
	看護科・看護専攻科<五年一貫>	※日曜日・祝日は除きます。
商業科	商業 美容専科(女子) 製菓衛生師	※土曜日は午前9時～ 午後3時までとします。

※インターナショナルコースは外国人女子留学生のみ募集

試験日	試験科目(基礎学力)	合格発表
平成26年 1月28日(火)	国語・数学・面接 特進・看護 国語・数学・英語・面接	平成26年 1月30日(木)

試験日	試験科目	合格発表
平成26年 2月4日(火)	国語・数学・社会・理科・英語	平成26年 2月10日(月)

学校見学会のご案内

- ・学校紹介
- ・授業体験
- ・クラブ紹介
- ・進学相談

第3回
10月19日
(土)
10:00



- ・学校紹介
- ・入試対策セミナー
- ・進学相談

第4回
11月16日
(土)
10:00



保護者対象入試説明会

第2回 10月26日(土) 14:00

教育内容及び特色

入試対策及び合格基準

就学支援金及び奨学金制度

「草創期の黒田藩と栗山大善」 堀川の今昔

私の家のすぐ裏手は、堀川と金山川が合流していますが、それだけに川幅がそれなりに広がっています。私の子どもの頃は、堀川や金山川で釣りをしたり、楽しい夏休みにはこの二川で泳いだりして子ども達にとっては楽しい遊び場でした。年中、竹に釣り糸を垂らした手製のつり竿を肩に担いで川土手をうろついたり、夏日には焼け付くような暑い日差しを一杯に受けて、真っ黒になって泳いで遊んだ子どもの頃が懐かしく思い出されます。この二川は私の子どもの頃から眺め、触れて育ってきた懐かしい川で、私の成長に欠かせない河川だったとも云えるのかもしれませんが。

北九州市八幡西区楠橋寿命の唐戸から自然河川笹尾川までの約0.7キロメートルを堀川、自然河川笹尾川に乗って楠橋から中間市の土手の内までの約1.9キロメートルを笹尾川、中間市の土手の内から同市の唐戸までの約0.2キロメートルを新堀川、同市唐戸から奥洞海湾までの約9.3キロメートルを新々堀川と呼んでいます。私達が子どもの頃から堀川と認識していたのは中間からの疎水で、このように区分された堀川の認識はありません。いずれにしろ、遠賀川から分流して中間市、水巻町、八幡西区折尾を通過して、奥洞海湾に注ぐ全長12.1キロメートルの疎水を堀川と呼んでいます。

小田弘之著書「草創期の黒田藩と栗山大善」より